ドイツ・グリーン水素検討協議会(AquaVentus)に加入しました

電源開発株式会社(以下、Jパワー、本社:東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員:渡部肇史)は今般、ドイツのグリーン水素検討協議会(以下、AquaVentus)に加入しました。

AquaVentus は 2020 年 12 月に 26 企業・自治体・研究機関等により設立されたコンソーシアムで、現在は 60 以上の企業・団体が加入しています。また、AquaVentus の元で複数のプロジェクトが計画されており、最終的には 2035 年までに 1,000 万 kW の洋上風車を設置し、水素配管でドイツ本土まで輸送することを目標としています。

Jパワーは AquaVentus への加入を通じて、グリーン水素製造・輸送・利用に関する知見を深め、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

AquaVentus について

AquaVentus は、エネルギー転換や CO2 排出量削減、モビリティ部門において画期的な 貢献が期待されています。

AquaVentus ではすでに、ドイツ北海上で水素を製造し、そこから輸送してドイツ本土で利用するという一連のバリューチェーンの中で幾つかのプロジェクトが計画されており、今後も市場展開を加速していく予定です。

AquaVentus で計画されているプロジェクトは以下のとおりです。

- ・洋上風車及び水素製造設備の開発
- ・大規模洋上風力及び水素製造施設の開発
- · 水素輸送計画
- · 港湾開発
- ・水素動力船の開発
- 研究基盤整備

以 上